



問い合わせ先 御代田消防署予防係 (32) 0119

災害時は警戒レベル4までに危険な場所から避難しましょう

令和元年台風19号等による災害を踏まえ、令和3年5月20日から災害対策基本法が改正されました。これにより「避難情報に関するガイドライン」の内容が変更となりました。今年も台風の季節が近づいてきますので改めて確認していきましょう。

「警戒レベル」の変更

避難のタイミングを明確に、分かり易くするため警戒レベル4の“行動を促す情報”が「避難指示」に一本化されました。また、早期の避難を促すターゲットを明確にするため、警戒レベル3の“行動を促す情報”が「高齢者等避難」と分かり易くなりました。

警戒レベル3は高齢者等のためだけの情報ではなく、高齢者以外の人も必要に応じ外出を控えるなど普段の行動を改め、避難の準備をしたり自主的に避難をするタイミングでもあります。また、地域の状況に応じ早めの避難が望ましい場所の居住者も避難を開始することを視野に入れるタイミングでもあります。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 ※1
＜警戒レベル4までに必ず避難！＞			
4	災害のおそれが高い	危険な場所から全員避難	避難指示 (注)
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自ら避難行動を確認	大雨・洪水注意報 (気象庁)
1	今後の気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

(注) 避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令します。

災害が発生したときは、決して自分の力を過信せずに早めの避難をお願いします。

講習会のお知らせ

令和3年度上級救命講習会

日時：9月9日(木) 午前8時45分～午後5時30分予定
場所：佐久広域連合消防本部3階講堂(佐久市中込2947番地)
受付期間：8月2日(月)～20日(金)
受付場所：佐久広域連合消防本部 各消防署
受講者数：最大24名



※佐久圏域(佐久広域管内11市町村)において、「長野県 新型コロナウイルス感染症・感染警戒レベル」が「5以上」に該当した場合は、実施について慎重に検討させていただきます。なお、状況により延期または中止、受講者数縮小となる場合もありますのでご理解ご協力をお願いします。

Let's try English!

Vol.205

Message FROM
Nathan John Clinch
(中学校ALT)



Confusing Language: Gairaigo and Katakana

There are many things that are difficult for foreigners about the Japanese language. It may surprise you, but one of the most difficult is Gairaigo. For me, they are more confusing and annoying than kanji by far! When reading, I can't check their meaning quickly. With unfamiliar words in katakana I spend a while trying to see if it matches to a word I know. Often I find out it is not even English or it is a strange contraction of words.

When I am trying to write them, even if it is an English word that many people in Japan use, I often find I don't know the correct way of spelling it in Katakana and on top of that it then takes longer to look up than a kanji would. I also have problems hearing Katakana words correctly. Because I find, when a familiar word is changed into Japanese pronunciation it is harder to parse than a normal Japanese word. Also *Gairaigo* many don't conform to the rules of Japanese syllabary and sounds. This makes them harder to hear and harder to look up too. The worst though, is when I'm speaking Japanese, and I have to repeat a word from my *own language* over and over because it can't be understood, making me feel like an idiot! I am much better at Japan-ifying my pronunciation than I used to be. But, sometimes students do point out my 'mistakes', "no, no, it's not coffee, it's KO-HI-", that always makes me laugh. But that is enough of my complaining!

I have a more important point. I think that the abundance of *Gairaigo* actually makes Japanese people *worse* at learning and using foreign languages. Japanese pronunciation is very different from English. Many words Japanese people think they know as English would not be understood and/or might be embarrassing for them if used abroad. Not only that but many words have slightly different meanings and usage abroad than they now do in Japan, thus *gairaigo* make it harder for Japanese people to use English correctly.

From a selfish perspective though, having a lot of English words in the Japanese language is actually really useful. I often use English *Gairaigo* in preference to Japanese words. Or when I don't know a Japanese word at all, I just use an English word, change the pronunciation to katakana, and hope it is understood! Maybe I am creating new *Gairaigo* this way! This careless behaviour can get me into trouble sometimes because some English words and phrases mean completely different things in Japanese. Next time I will talk about more confusing language and wasei eigo - Japanese made English!

日本語に関して外国人にとって難しいことはたくさんあります。驚かれるかもしれませんが、その最も難しいものの1つは外来語です。私にとっては、漢字よりもはるかに難しく混乱します！読んでいても、すぐにその意味を理解できません。カタカナの知らない言葉を見つけると、自分の知っている英語の言葉と一致するかどうかなを確認するのに時間がかかります。こうしたカタカナには、英語でさえもない不思議な単語の縮約であることがよくあります。

日本の多くの人が使う英語の言葉であっても、私が書こうとすると、カタカナの正しい綴りがわからないことが多く、その上、調べるのは漢字よりも時間がかかります。カタカナ言葉を正しく聞くことにも問題があります。なぜなら、私の馴染みのある単語を日本語の発音に変えると、通常の日本語の言葉よりも理解が難しくなります。また、外来語の多くは、日本語の音節文字や音の規則に準拠していません。これにより、聞き取りにくくなり、調べることも難しくなります。最も残念なのは、私が自分の母国からの言葉を言っているのに、理解してもらえず、何度も何度も繰り返す必要があり、まぬけな気分になります！私は日本語らしい発音が前より上手になりましたけれども。生徒たちが私の間違いを指摘することもあります、「いや、いや、Coffee じゃなくて、コーヒーだよ」と笑わせてくれます。これで私のグチは終わりです。

もっと重要なポイントがあります。外来語の豊富さは日本人の外国語の習得と使用を悪化させると 생각합니다。日本語の発音は英語とは大きく異なります。日本人が知っていると思う英単語の多くは、海外で使うと理解されない、あるいは恥ずかしいおもいをするかもしれません。それだけでなく、多くの単語は、海外では現在の日本とは少し異なる意味や用法を持っています。したがって、外来語は日本人が英語を正しく使うことを阻害してしまいます。

しかし、利己的な観点からは、日本語に外来語を取り入れることは実際には本当に便利です。私は日本語よりも外来語をよく使います。日本語が全くわからない時、私は英単語を使って、発音をカタカナに変えることで伝えることを期待しています！私はこの方法で新しい外来語を作りだしているかもしれません！ある英語の単語やフレーズは、日本語では違う意味のものがあるので、この適当なやり方はたまたま私を困らせることになります。次回はさらに混乱する言語や和製英語についてお話します。